



ゆづりは

堺市立図書館だより

第10巻 第1号 (通巻35号)

発行日 平成27年6月10日

編集・発行 堺市立中央図書館
〒590-0801 堺市堺区大仙中町18-1

電話 072(244)3811

Fax 072(244)3321

URL <http://www.lib-sakai.jp/>

使いやすくなった電子書籍提供サービスを利用しませんか

デジタルデータで作成された電子書籍をインターネットを通じて検索・閲覧・貸出・返却・予約できる電子図書館。いつでもどこでも、お気に入りの場所で利用していただける電子図書館の電子書籍提供サービスが、より簡単な操作でご利用いただけるようになりました。

また、図書館では、所蔵する堺の地域文化に関する資料の電子書籍化にも取り組んでいて、現在は、20点が電子図書館でご覧いただけます。(「地域資料」は貸出カードをお持ちでない方も読むことができます。)

まだ利用したことがない方も、ぜひ一度、電子図書館を体験してください。

PCやスマートフォンで利用できます。

Windows PC、Mac PC、iOS(iPhone、iPad)、Android(スマートフォン、タブレット端末)まで幅広く対応しています。

面倒なダウンロードやインストールの手間も不要です。

多様なジャンルや多様なタイプの電子書籍コンテンツを揃えています。

- ①リフロー(文字の大きさや本によっては縦書き、横書きが変えられる書籍)
- ②フィックス(「紙の本」と同じ配置やデザインで表示される書籍)
- ③リッチコンテンツ(アニメーションや3D(立体)等が表示されるコンテンツ)
- ④動画コンテンツ
- ⑤音声コンテンツ

文字拡大や色の反転機能、一部の電子書籍には音声読み上げ機能(PCでのみ利用可)がついています。

PC



Windows

Mac

タブレット端末



iOS

Android

スマートフォン



iOS

Android



むかし
むかし...

←「『おかあさん』を楽しむ37の方法」
中山庸子／著
PHP研究所 2011年

詳しくは図書館ホームページやチラシでご案内しています。

目次

使いやすくなった電子書籍提供サービスを利用しませんか … 1

シリーズ堺の〇〇 … 2
浜寺水練学校

「おはなしウーフの会」 … 2
文部科学大臣表彰受賞

この本で解決！ … 2
～車いす卓球について～

堺かるた いろはの「こ」 … 3

司書のイチ押し！ … 4
『江戸おかず 12か月のレシピ 季節を味わい体が喜ぶ』
『今すぐ作る江戸小鉢レシピ シンプルで粋。』

堺市立図書館電話番号一覧 … 4

ゆづりは

とは・・・

中央図書館の正面玄関前に、堺生まれの詩人、河井醉茗氏の歌碑があります。

年ごとに
ゆづりゆづりて 譲り葉の
ゆづりしあとに また新しく

この歌にちなみ、年月を経て、世代を越えても、次々に新しい情報をお伝えできるように、堺市立図書館だよりに「ゆづりは」と名づけました。



シリーズ 堺の〇〇

堺のスイミングスクール **浜寺水練学校**

今年の夏で109周年を迎え、その卒業生は37万人を超える、長い歴史と伝統を誇る水練学校、「毎日新聞社浜寺水練学校」通称、「浜水(ハマスイ)」。堺で育った方には、よくご存知の方、実際に通われた方、卒業生も多いのではないのでしょうか。

昔から白砂青松の景勝地として和歌にも詠まれてきた浜寺海岸に、毎日新聞社が日露戦争の戦勝記念事業として、浜寺水練場を開設したのは明治39(1906)年。水練学校に隣接した浜寺海水浴場もまた同年に開設され、環境・設備の良さから「東洋一の海水浴場」と称され、多くの避暑客・海水浴客が集まる海浜リゾート地として発展していきました。

浜水の開設当時は、水泳は武術であるとの認識が一般的で、女性が水泳を学ぶことがニュースになるような時代でした。しかし、スイミングスクールの草分けである浜水には1,172人の生徒が集まり、当初から女性の入門もありました。

明治44(1911)年に神戸居留地在住の外国人チームとの国際競泳大会で完敗を喫した浜水チームは、その翌年、相手チームのメンバーを招いて指導を受けます。この時、日本に初めてクロールが伝授され、教科内容に取り入れられたのです。

大正12(1923)年には、浜水に正式に「競泳部」が誕生し、極東オリンピック大会で背泳ぎ、平泳ぎに優勝選手を輩出するなど、全日本級の選手が多数在籍し華々しい活躍を見せるようになります。

また、大正14(1925)年には、日本泳法の伝統的な泳ぎである抜手、舞鶴などを一つの流れにノ

組み立て、号令や笛の合図で集団演技する「楽水群像」がアメリカ映画をヒントに考案され、以降、浜水の名物として多くの観客を魅了するようになります。その後、昭和25(1950)年に日本水泳連盟の要請に応え、この楽水群像に音楽をつけた水上ショーを完成させますが、その試みの中で、浜水は、外国文献中にシンクロ競技の記載を見つけ、シンクロ研究を開始します。

昭和32(1957)年には、浜水にシンクロ部が創設され、

パイオニアとして日本シンクロ界をリードしていきます。そして、27年後の昭和59(1984)年、ロサンゼルスオリンピックでは、浜水所属の選手がソロの部でも、デュエットの部でも銅メダルを獲得する快挙を成し遂げたのでした。

昭和33(1958)年に始まった堺臨海工業地帯造成埋め立て工事の進行に伴い、昭和37(1962)年に浜寺海水浴場は閉鎖。昭和38(1963)年に東洋一の規模を誇る浜寺大プール群が完成し、浜水も海からプールへと会場を移しました。プール群の来場者は、日曜日には10万人を超える人気で、浜水も水泳客の安全を図るため監視員派遣の要請を受けて支援しました。

今年の夏もまた、浜寺公園プールには浜水に通う子どもたちの歓声が響くことでしょう。



『浜寺海水浴場記念絵葉書』
明治40(1907)年ごろ

●参考文献●

『毎日新聞社浜寺水練学校100年史』

100周年記念事業実行委員会編集部会／編集
毎日新聞大阪本社 2006年

「おはなしウーフの会」 文部科学大臣表彰受賞

中区を中心に活動されているボランティアグループ「おはなしウーフの会」が、平成27年度子どもの読書活動優秀実践団体として文部科学大臣表彰を受けられました。

同グループは平成6年の発足以来、図書館をはじめ、小学校・幼稚園・保育所などで20年にノ



←「おはなしウーフの会」
活動の様子



わたり、おはなしを子どもたちに語りつづけてられます。昨年度は、地域で約570回を超える活動を行っています。堺市のおはなしのボランティアグループがこの表彰を受けられるのは、5団体目となります。

この本で解決!
~車いす卓球について~



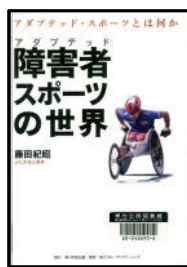
近年、パラリンピックの人気もあり、障害者スポーツに対する関心が高まっています。特に日本では 2020 年の東京パラリンピックに向けて、一層の盛り上がり期待されます。

今回はそんな障害者スポーツに関する事例を紹介します。

Q. 車いす卓球について、そのルールや上達法を知りたい。

A. 「車いす卓球」というキーワードで検索しても該当する資料が出てきません。また、「卓球」についての資料を見ても、車いす卓球については記述がありません。そこで、キーワードを「障害者スポーツ」に変更すると、いくつかの資料が見つかり、そこに車いす卓球についての記述がありました。

ルールについては『障害者（アダプテッド）スポーツの世界』（藤田紀昭／著 角川学芸出版／2008）と『身体障がい者スポーツ完全ガイド』（土田和歌子／著 東邦出版／2010）に紹介があ



『障害者（アダプテッド）スポーツの世界』



『身体障がい者スポーツ完全ガイド』



『障害者スポーツ指導教本 初級・中級』

ります。基本的には一般の競技規則に準じるものの、いくつか違う点があります。例えばサービスは相手のエンドラインを越えなければやり直しになること、ダブルスでは必ずしも二人が交互に打つ必要はないことなどがあげられます。

また、上達法については『障害者スポーツ指導教本 初級・中級』（日本障害者スポーツ協会／編 ぎょうせい／2012）という本があり、これは本来指導者向けのもですが、ラケットの選び方から基本姿勢の習得、各打法の留意点などが書かれています。

ここに挙げた 3 冊は障害者スポーツ全般について書かれているため、一つ一つの競技については 1~3 ページ程度の記述しかありません。一冊では十分な量とは言えませんが、組み合わせることで一定の情報を得ることができました。

堺かるた - いろはの「こ」
「こおどりと 国宝拝殿 桜井神社」

南区片蔵の桜井神社は、応神天皇、仲哀天皇、神功皇后を祭神とし、推古朝に八幡宮を合祀したとされ、上神谷八幡宮とも呼ばれています。鎌倉時代に建てられた拝殿は堺市内で唯一の国宝に指定されています。また、鉢ヶ峯の國神社にまつられていた石燈籠と神像を保存しており、これは大阪府有形文化財に指定されています。

毎年 10 月の第 1 日曜の秋祭りで奉納されている「上神谷のこおどり」は国選択・府無形文化財となっています。元々は雨乞いのおどりから始まったとされており、踊りや衣装に室町時代の風流踊りの影響がうかがえます。



参考文献

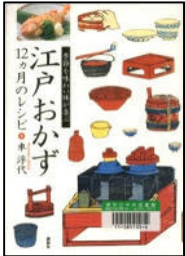
- ・『グラフ View さかい VOL.51』
堺市長公室広報担当／編 （堺市）
- ・『上神谷のこおどり 国選択・大阪府指定無形民俗文化財』
堺こおどり保存会

司書のイチ押し!

「江戸おかず12か月のレシピ 季節を味わい体が喜ぶ」

「今すぐ作る江戸小鉢レシピ シンプルで粋。」

車 浮代 / 著 講談社



『江戸おかず12か月のレシピ 季節を味わい体が喜ぶ』

『今すぐ作る江戸小鉢レシピ シンプルで粋。』

著者の車浮代さんは、元々は時代小説家です。浮世絵の研究から江戸時代の人々の暮らしにも興味を持ち、江戸料理の文献を読み解き造詣を深めてゆきました。

最初はレシピの紹介だけで、調理や盛り付けは、プロの料理人に任せていた車さんでしたが、東日本大震災をきっかけに自分で作成した江戸庶民料理をブログで紹介するようになります。

災害のため仕事がつぎつぎにストップし本を作るにも紙がない状態になりました。しかし、短時間で省エネルギー、旬の食材であまり手をかけずに食べられる料理をブログで紹介すれば、何かの役に立つのではと考えたのです。

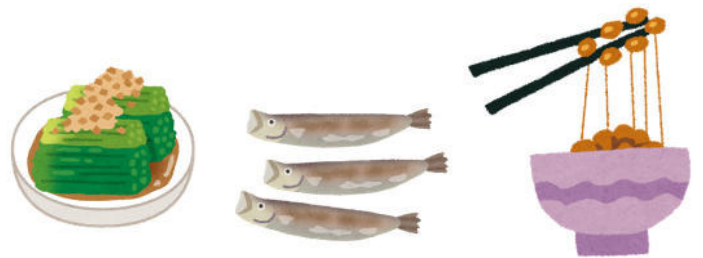
このブログがきっかけで、『江戸おかず12か月のレシピ 季節を味わい体が喜ぶ』が出版さ

れ、『今すぐ作る江戸小鉢レシピ シンプルで粋。』が続きます。

どちらの著書にも、江戸時代のレシピ集から再現した料理が多数掲載され、それぞれの食材が江戸時代にどのように生産(採取)され流通したか、名前の由来や当時の飲食店、庶民の夕餉の様子など様々なエピソードが紹介されています。当時の月毎の年中行事を紹介するコラム(江戸おかず12か月のレシピ)を読めば、江戸の人々の日々の暮らしが鮮やかに目に浮かぶようで、歴史好きの方にもお薦めです。

濃口しょうゆ、鰹だし、そして地元の食材を用いて江戸料理は発展しました。現在でも好んで食べられている「風呂ふき大根」や「きんぴらごぼう」などシンプルで普段口にする「おふくろの味」として親しまれている料理です。

堺市立図書館では江戸料理だけではなく日本各地の郷土料理を紹介している本も所蔵しています。料理をとおして、歴史や文化を感じてみてはいかがでしょうか。(M)



堺市立図書館電話番号一覧

音声応答サービス	280-0415	東図書館	235-1345
中央図書館	244-3811	初芝分館	286-0071
くすのき号	244-3811	西図書館	271-2032
堺市駅前分館	222-0140	南図書館	294-0123
中図書館	270-8140	梅分館	296-0025
東百舌鳥分館	234-9600	美木多分館	296-2111

北図書館	258-6850
美原図書館	369-1166
人権ふれあいセンター	船松人権歴史館
人権資料・図書室	245-2534
青少年センター図書室	228-6331
ホームページ URL	http://www.lib-sakai.jp
携帯ホームページ URL	http://www.lib-sakai.jp/m/

